

## 令和4年度 学校教育自己診断アンケート(保護者)結果

- ◇ 目 的 アンケート結果を生かし、今後の教育活動の改善を図るため
- ◇ 回 収 率 96.1% (902人) ※対象者数 全学年の保護者 (939人)
- ◇ 調査実施期間 11月22日～12月9日

○多くの質問項目で、昨年度と比べ肯定的な回答の割合が増加しています。

特に、「先生は、～」の項目でその傾向が顕著に見られます。

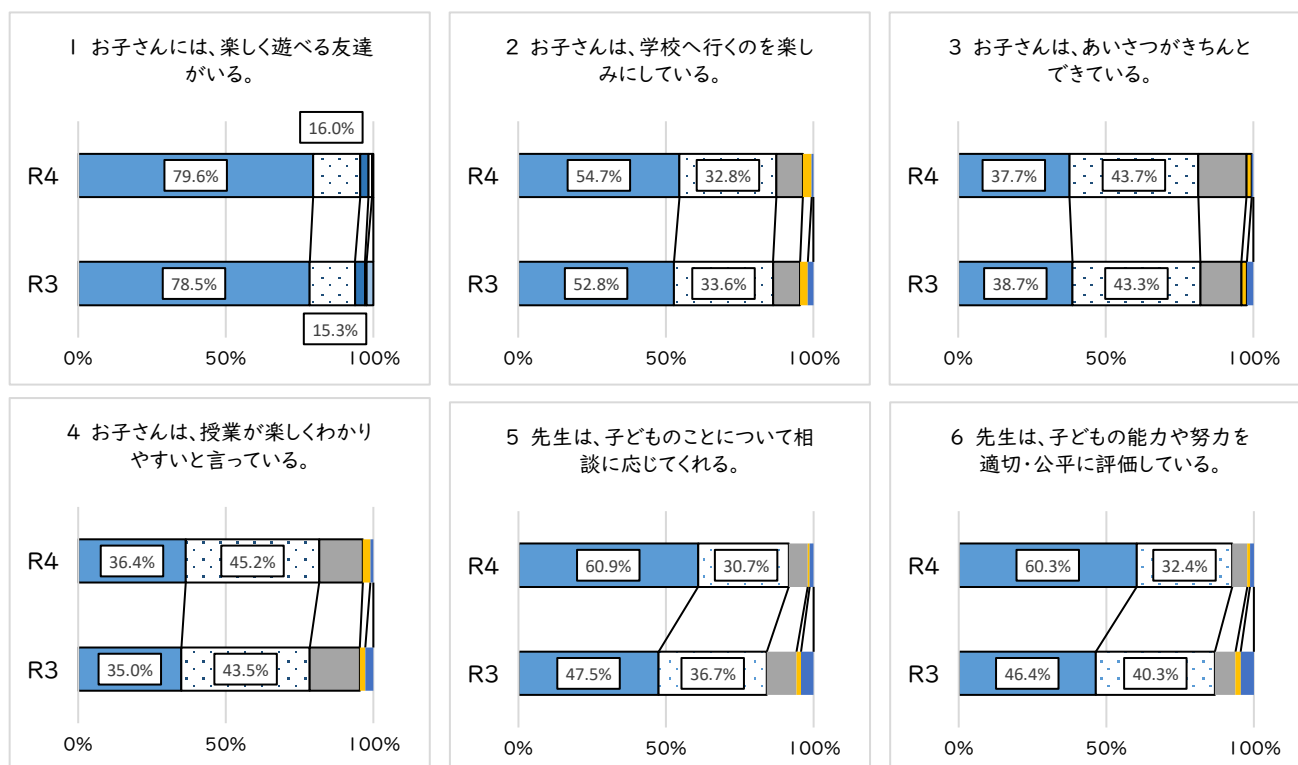
**「一人ひとりを大切にクラスづくり」を全ての教室で行っている教員の「熱い想い」「日々の指導」「保護者との連携」が保護者にも届いていることが要因と考えています。**

○「あいさつ」については、肯定的回答の割合はほぼ昨年度並みでした。

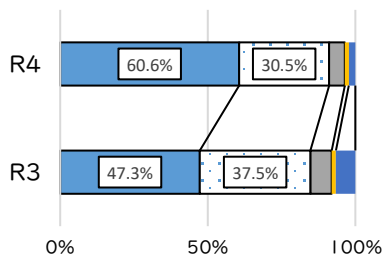
別紙2・3のように、子どもたちは昨年よりがんばっていると捉えていますが、学校外でのあいさつがまだ十分でないと思われます。

◎引き続き、家庭とのパートナーシップを大切にしながら、子どもにとって「居心地のよいクラスづくり」「学校づくり」を推進してまいりたいと存じます。

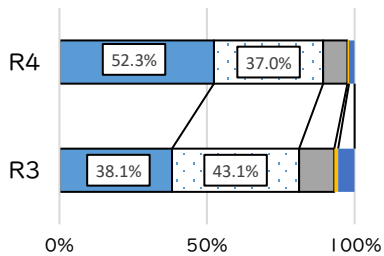
■ そう思う □ 少しそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない ■ 無回答



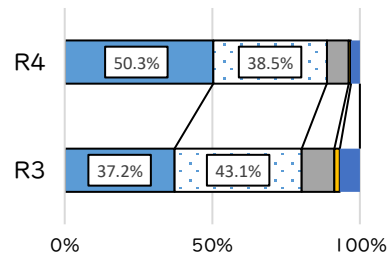
7 先生は、いじめのない学級づくりに取り組んでいる。



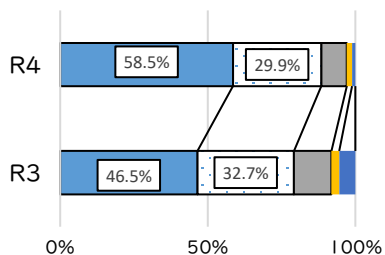
8 先生は、教育方針や学習内容を伝えていく。



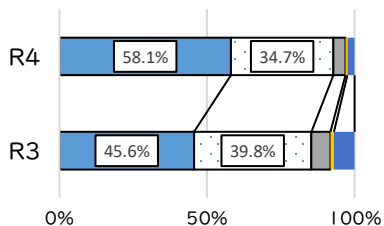
9 先生は、保護者・地域の声を大切にしている。



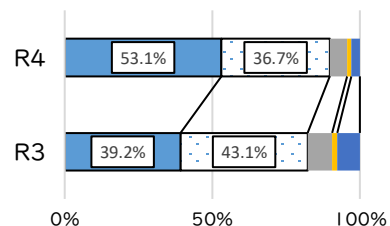
10 先生は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。



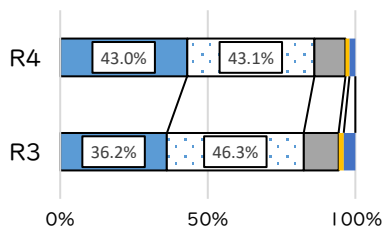
11 先生は、子どもに生命を大切に  
する心や社会のルールを守る態度を  
育てようとしている。



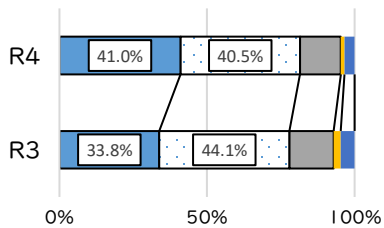
12 先生は、発達段階に応じて、子  
どもに人権を尊重する意識を育てよ  
うとしている。



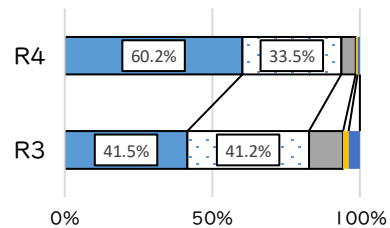
13 通知表「のびゆく子ども」は、子  
どもの学力を適切に評価できるように  
工夫されている。



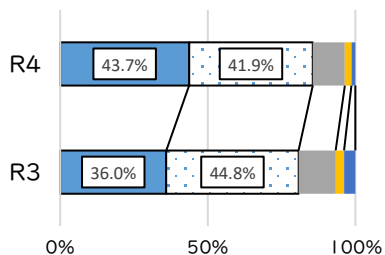
14 学校では、分割授業・専科学習  
など特色のある教育活動を行ってい  
る。



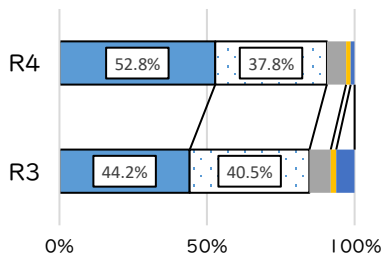
15 学習の内容や子どもの様子を、  
参観・懇談などで、知ることができ  
る。



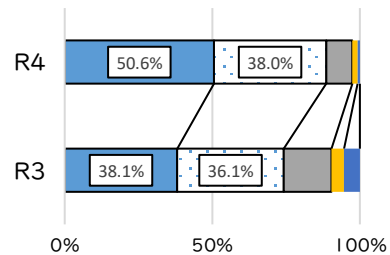
16 学校の施設・設備は、学習環境  
面で満足できる。



17 学校は、子どもの安全確保に努  
めている。



18 学校の授業参観や学校・学年  
行事の回数は、適切である。



19 学校が保護者に出す文書・事  
務連絡等は、適切である。

